

ツールボックストーク- もらいサビ

クロスコンタミネーション（例：グリッド、切り粉、溶接スラッグ、スケール、線維など）または化学物質、可溶性汚染物質（例：塩化物、フッ化物、硫化物、油、塗料、防腐剤など）工具の使い分けは、ステンレス鋼材の汚染を防止するために重要な実施事項である。ステンレス鋼および炭素鋼の加工に使用される工具は、カラーコードで明確に色別されるべきである。ステンレス鋼に使用する工具は青色、炭素鋼に使用する工具は赤色に色分けするのがよい。

色分けが必要な工具の一例：

- グラインディングディスク
- フラッパーホイール
- ワイヤブラシ
- サンディングベルト

ステンレス鋼溶接部の炭素鋼による腐食を進行させ、ステンレス鋼管表面の深刻な腐食の原因となる。炭素鋼に使用されたことのある不適切な工具を使用すると、ステンレス鋼の表面を腐食させる異物が付着する可能性がある。

[防止策]

すべてのステンレス鋼およびニッケル系材料が、炭素鋼の加工と物理的に分離されていることを確認し、工具、研磨粉、切断または溶接の飛沫などによる汚染が発生しないようにすること。

